

旬のバレンタインスポット教えます。



月刊

ポケットあわじ

キラッと光るいい男

わかいし

ええ若い衆見つけました！



淡路消防綱引クラブ

「綱引き」…まず思い浮かべるのが、運動会で行われる綱引きじゃないでしょうか。ところがこの綱引き、かつてはオリンピック種目にもなっていたこともあったほどの競技なのです。現在は日本国内でも競技としての綱引きが盛んに行われているようです。

この淡路島でも淡路広域消防職員のサークル活動として「淡路消防綱引クラブ」があり、その練習場所にお伺いしました。このクラブは結成されて3年目になり、12人が所属しています。練習は非番日に行われていますが、仕事が交代勤務ということもあり毎回5～6人と多く集まれないのが悩みだそうです。年に何回か大会に出場していますが、この日も大会前ということで特に力の入った練習をされていました。

綱引競技のルールも細かく決められています。主などころでは、1チームが8人で綱を引き合います。その8人の

合計体重も制限があり、勝負は時間無制限で4メートル引っ張った方が勝ちとなります。単純に見えますが、駆け引きなどもあってとても奥の深い競技だそうです。練習を見ていると迫力満点で、体が床面に付くくらい後ろに倒して力いっぱい引っ張っていました。この競技、個人の力はもちろんですが、チームワークが一番大切だと思いました。引く時はリーダーの「右、左、右、左」のかけ声で、8人が力を合わせ一糸乱れぬ小さなステップで後ろに引いていました。

この綱引きは、体力的にもチームワークにおいても消防という仕事に大いに通じると感じました。このクラブの皆さん、逞しいのはもちろんですが、イケメン揃いの男たちでした。それと「若いっていいなあ」って思いました。 応援隊：田処 啓久



今月の特集 キラッと光るいい男

～ええ 若い衆見つけました！～

P.1 ・綱引き

P.2 ・ボクシング(アムズ) ・淡路少年少女発明クラブ

P.3 ・ボーイスカウト・ウェイトリフティング・深山会

もくじ

P.4 ・淡路音楽セミナー

・金花さん直伝のキムパブ(韓国海苔巻き)

P.5 旬のバレンタインスポット教えます。

・恋森神社 ・チョコレート工房 RAURAU ・ハートライトゲート

P.6 淡路文化会館・消費生活センターからのお知らせ

P7.8 淡路の文化活動・イベント情報



元プロボクサー
西田昌弘さん

現役プロボクサー 森崎 正人選手

アマズスポーツクラブ

ボクシングに賭ける男たち

シューシュー！シュッ！シュッ！ドス！ドス！キュッ！キュッ！吐息の音、相手のミットをたたく音、靴が床をこする音、ほとばしる汗。現役プロボクサーの森崎 正人選手（南あわじ市30才）とアマチュアボクサーの柏木 拓さんがミット打ちを始めました。ミット打ちはグローブをつけた方が相手のミットに向かってパンチを打つコンビネーションの練習です。その繰り出すパンチは目にも止まらぬ速さ、そして確実でリズムカルです。目の前でみるパンチは想像以上の迫力です。

ここはスポーツジム「アマズ」のボクシングルーム。100㎡ほどのフロアの正面に

は縦2.4m、横6mほどの大きな鏡。その前を軽快なリズムの音楽にのせて、ちびっこボクサーが縄跳びをしています。この日は、5才から小学校2年生の男の子が4名練習中。縄跳びもシャドウボクシングも大人のボクサー顔負けです。そんなちびっこを指導するのはこのジムから初めてプロになった西田昌弘さん（南あわじ市・元アポロジム）ボクシングがやりたくてアマズスポーツジムを訪ねたのは今から17年ほど前。ジムを経営する島田智充さん（42才）は、ボクササイズの指導はできてもボクシングは初めて。当初は二人で手探り状態で練習をしていったそうです。今ではこのジムから5人のプロが育ち、アマチュアボクサーの大西大輔さんは、全日

本実業団選手権大会で優勝した実力の持ち主。（2011年に引退）

森崎プロの目標は日本ランキングに入ってタイトルマッチに出る事。西田さんは後輩のちびっこボクサーにボクシングを通して、体だけでなく心も強くなって欲しいと願っています。まともにパンチを受けると失神することもあるくらい激しくて、ダメージを受け後遺症が残るかもしれないという厳しいスポーツ。そして試合の前には減量しながら仕事もし練習するという厳しい世界です。そんなスポーツに敢えて挑戦する彼ら。彼らのパンチは、自分を鍛えようとして自らに出すストレートパンチ。今輝いているイケメンボクサーたちでした。

応援隊：村上 紀代美・坂本 厚子・岡 八代井



※メンバーには女性もいるそうです。

アマズスポーツクラブ
TEL 0799-36-5400（水曜休み）

ボクシングの練習
月・火・木 PM8:00～見学OK

淡路少年少女発明クラブ



子ども達の発想を発明に変える指導員

創る喜び 造る喜び「ものづくり」

平成2年7月全国で110番目、兵庫県では神戸につぐ2番目の誕生となった発明クラブが、しづのおだまき館で月2回活動しています。取材に伺った日は、クラブ員12人、指導員8人で革製のペンケースを製作中でした。

指導員がそれぞれの特技・経験をいかして、子ども達のアイデアを聞きだし絵を描いて、何ができ何ができないか、どうしたら家族が楽しめるものができるかを考え動機づけをして、子ども達の発明が作品になるよう製作へと進めていきます。ただ「ものづくり」をするのではなく、つくる喜び、完成の喜び、基礎的な道具の使い方、基礎工作も取り入れています。



現在4年計画で年6回市内小中学校への出前講座もしています。これまでに「兵庫県学生児童発明くふう展」に出品、本年度も2作品が受賞しました。発明クラブの指導員の方々は、将来、淡路に戻ってきて会社を作るだけの能力を・・と願いつつ、創造性豊かな人に育つように「ものづくりは人づくり」と考え、子ども同士のつながり、友達の輪の広がりにやりがいを感じ、エジソンをうみ出すべく指導をしてくれます。発明クラブ受講後、社会に出てエンジニアになった人がいるかは、追跡中だとか・・

応援隊：中山 千秋

子どもたちの発明作品

活動場所：しづのおだまき館 TEL 62-0157
URL <http://www.abgic.com/>

左) お父さんの呑みすぎ注意君

・お酒をおかわりする度にビー玉を入れ、呑みすぎたらほつべたが光ります。

右) 簡単に靴がはけず・しゃがまず手を使わず靴がはけます。



ポースカウト 洲本第1団

洲本でポースカウト活動が続けられている瀧川修介さん、西崎陽さんにお話を伺いました。「ポースカウトは約110年前にイギリスで発行された『スカウティング・フォア・ボーイズ』(“少年のための



斥候術”といった意味)という本をキッカケとして始まった運動ですが、今では世界約160カ国に広がっています。日本でも90年の歴史を持ち、洲本でも約60年続いている活動で、現在の隊員数は約100名。隊員の年齢によりビーバー・カブ・ボーイ・ベンチャー・ローバーの5隊に分かれ、キャンプ・ハイキングなどの野外活動や募金・清掃などの奉仕活動を時に連携しながら行っている」そうです。

年の違う隊員同士で班(組)をつくり、その中で行う様々な野外活動を通じて青少年の健全育成を目指している活動なので、TVゲーム世代で団体活動が苦手な現代っ子にとっても、遊びながら人間関係を身に付ける学びの場にピッタリかも…。応援隊:栄 宏之



洲本で約60年活動しています!

問い合わせ:千福寺 Tel.0799-22-3309 (山階)



梶田 大和選手

井筒 泰平選手

岩屋出身の大学生 ウエイトリフティングで活躍中! 梶田君と井筒君

ウエイトリフティングでがんばっている岩屋出身の井筒君と梶田君を紹介します。二人は石屋小学校の同級生。中学校は井筒君が剣道部のある東浦中学へ行って離れていたのですが、明石南高校で一緒になり、梶田君の誘いで4月の終わり頃ウエイトリフティング部へ二人で見学に…。監督から「全国大会で優勝しないか」と勧誘され「なんかやれそう、できそう」と思い二人で入部したそうです。(男子9人・女子2人、兵庫県では部員数は多いほう)3年生のときは梶田君が部長、井筒君が副部長になり、インターハイで念願の24年ぶりの団体優勝! 国体では井筒君が77キロ級で1位、梶田君が69キロ級で2位、兵庫県は団体優勝することができました。

今違う大学に通う二人は同じ77キロ級でライバルです。今年のインカレでは、各大学から8人しか出られない選手に選ばれ1年生ながら3位と5位! 「高校の時はメンバーも競技も練習も楽しかった。大学ではトレーナーがついて身体のケアをしてもらえたり、栄養士に栄養指導を教えられて、自分で練習メニューや身体の管理などを考え行動しなくてはならなくなった。今の目標は自分の記録をのぼすのが一番で、インカレ優勝」だそうです。

私としては岩屋出身で1984年ロサンゼルスオリンピック銅メダルの小高正宏さんのようにオリンピックを目指し、メダルを取ってきてほしい。がんばれ～おばちゃん二人をず～っと応援しているよ～。 応援隊:坂本 厚子



深山会が植えたコスモス

北淡インター付近も草刈り中

深山会

みやまかい

みんなが住みよい淡路島を目指して…

深山(みやま)と言う言葉から誰もが想像するのは、そう「ミヤマクワガタ」です。その「ミヤマクワガタ」を追い求めることも含めて、山と自然を大切にするとすることで「深山会」と命名。昭和56年12月、旧北淡町商工会青年部長を終えた人たち(40歳を過ぎた人たち)が今までの活動経験を活かし、これからは何か地域へ貢献できないものかと考え、10人(準会員も含める)から活動を開始しました。地域の祭り、運動会など、いろいろなイベントに参加、出店。職業、年齢も様々ですが、全員気が合う楽しいこと大好き人間なので、その場は大変盛り上がりしました。

神戸・淡路・鳴門自動車道が完成し、北淡インターを利用する人が増えると同時に、周辺の雑草が生え茂り、ゴミも多く捨てられるのが目立ちました。観光客や地域の人たちにとっても「美しい淡路島」の印象から離れつつあると感じた深山会のメンバーは、少しずつですが、草刈りやバス停内の清掃を行っていました。そのうち、地元の小学生も教師と一緒に隣接する川の清掃に参加するようになり、生き物環境調査まで発展しました。また、雑草の処分した後「花を植える」とゴミも少なくなるのでは…との思い

から、地域の老人会の人にお世話になりながら、コスモス・紫陽花などの花を咲かすことに成功しました。「ささやかな活動ですが、子どもたちから経験豊かな老人会の人まで、目的は一つ『みんなが住みよい淡路島』を目指すことです。それができつつあります」と会長の芦野さん、事務局の山田さんがキラキラ輝く目で話してくださいました。その優しいお二人の笑顔は、「ミヤマクワガタ」を探す夢いっぱい・希望いっぱいの子どもの頃の目でした。これこそ真の「男の美学」と感じました。応援隊:廣岡ひろ子



ディジュアル 装飾系女子に囲まれた草食系男子たち

淡路音楽セミナーといっても、歌が好きというだけで、初心者から始めた人がほとんどです。生ピアノの伴奏で歌う醍醐味にはまり、歌う楽しさや喜びを味わいながら、発声の基本から、聴衆に向かって何かを伝える、歌の心や思いを表現する力を学びます。自分にはなかった、あるいは今まで気づけなかった新しい自分に目覚

める。そんな経験が何よりエキサイティングなのです。

世のサークル活動の大勢にたがわず女性が圧倒的にパワフルで、男性は総勢20人中5名の少数派ですが、男性が加わると声域に厚みが出るなどおだてられ、甘やかされているせいか実力はいまいち伸び悩み。女性陣に比べて迫力に欠けいささか存在感も薄い草食系に甘んじています。5人の男性メンバーは20代の若者もいますが、圧倒的に高齢のメンバーで、日頃の話や関心はともすると健康、病気、年金問

題などに傾きがちで、女性の話題やつやっぱい話が出ないのが少しさみしい(頭の中まで草食系ではない)。せめて歌の世界で恋や愛の世界にひたり、バーチャルに胸を焦がせ、過ぎ去りし青春を手繰り寄せる日々なのです。

さて、歌が好きな同好の士の皆さん、年齢・性別・肉食・草食の性向は問いません、大歓迎。見学、体験レッスンも随時実施しています。是非、チャレンジしてみてください。
寄稿: 音楽セミナー 岡本 伸二



チャレンジしてみてください。
寄稿: 音楽セミナー 岡本 伸二

3月3日(日) 音楽セミナー スプリングコンサート サンシャインホール 開場 13:30 開演 14:00

ポケットクッキング キムファ **今年の節分は、韓国海苔巻きを丸かぶり!**

金花さん直伝のキムパブ

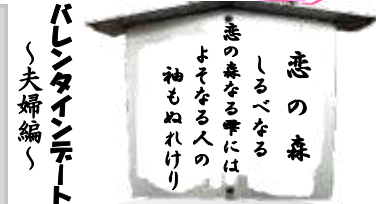
「鬼は～外、福は～内」今年の節分は恵方巻きを作りますか？巻き寿司を恵方に向けて無言で食べると厄を払い福を呼び込むと言われますね。酢飯が苦手な子どもさんには見た目が巻き寿司に良く似ている、安乎町山田原の金花さんが作る韓国料理のキムパブ(韓国海苔巻き)をおススメします。

【材料4人分】
 ご飯(炊き上がったもの)..... 2合
 <ご飯の味付け> 煎りゴマ 大さじ4
 ゴマ油 大さじ2
 塩 少々
 ポールウィンナー..... 3~4本
 牛蒡(茹でて塩味)..... 3~4本
 人参(茹でて塩味)..... 適量
 きゅうり..... 適量
 玉子焼き(厚焼き風)..... 適量
 こんこ..... 適量
 焼きのり..... 3~4枚

作り方 ①ご飯に味付けをして、さましておく。
 ②ご飯を焼きのりの2/3位に広げて、具材をのせて巻き、巻き終わりを下にしてしばらくおく。
 ③このまま丸かぶりにする。または7~8等分に切り、皿にもってゴマを少々ふりかけて食べる。

ポイント 具材はナムルでもビビンバでも美味しくできます。きゅうりの代わりにほうれん草(茹でて塩味)を入れるとレンジで温めて食べられます。色々な淡路産の根菜や野菜を淡路のりで巻いて、地産地消(自給自足)キムパブで福を招きましょう。 応援隊: 田村 ひろ子

初のバレンタインスポット 載えます。



夫婦円満の神様 恋森神社

バレンタインデート 夫婦編

「緑町風土記」に掲載されている

おかし、広田にこんもりと繁った森があり、一角に荒神さんをおまつりした林があった。その中で小さな男の子と女の子が仲睦まじく話しをしていた。たまたま通りかかった大人の人が「兄妹の仲かい。」と尋ねてみると「仲のええ友達じゃ。」というのであった。おかしは「男女幼くして席を同じゅうせず」と言われていただけに当時としては珍しいことだった。しかし、毎日この森に来ては楽しそうに遊ぶ様子を見て、双方の両親はとても喜び「お前達夫婦になつてはどうじゃ。」とすすめた。二人はそれからこの森に来て楽しげに語り合っていたという。そんな心温まるお話が「緑町風土記」に掲載されている。

おかし、広田にこんもりと繁った森があり、一角に荒神さんをおまつりした林があった。その中で小さな男の子と女の子が仲睦まじく話しをしていた。たまたま通りかかった大人の人が「兄妹の仲かい。」と尋ねてみると「仲のええ友達じゃ。」というのであった。おかしは「男女幼くして席を同じゅうせず」と言われていただけに当時としては珍しいことだった。しかし、毎日この森に来ては楽しそうに遊ぶ様子を見て、双方の両親はとても喜び「お前達夫婦になつてはどうじゃ。」とすすめた。二人はそれからこの森に来て楽しげに語り合っていたという。そんな心温まるお話が「緑町風土記」に掲載されている。

※現在、井戸は埋め立てられ向かって左側の少し広いところが元井戸跡だと言われています。



もうすぐバレンタインですね。バレンタインといえばチョコレート。昨年の12月、洲本レトロこみちにオープンしたチョコレート工房RAURAU(らうらう)。店内に入ると異空間に思わず声が「わあ〜♪素敵〜♪」気持ちちは少女にタイムスリップ(笑)

RAURAUの美チョコレートは砂糖・乳製品不使用(アレルギーのお子さんにも安心ですね)。オレンジ風味が特徴でオーガニックの生力カオやデトックス素材、淡路の食材をふんだんに使用し添加物も一切使っていないそうです。砂糖・乳製品を使ってないのに物足りなさは一切なく美味しくって後味もさわやかで身体に優しい素材でつくられたチョコレート。そして、一粒が大きめで食べごたえ満点♪

店主の雨堤さんからチョコレートへのこだわりや、健康に美しく、その人本来の美しさを引き出して幸せに・・・と、メッセージをこめて作られている想いをお聞きし感動しました。素敵なギフトボックスも用意されているそうです。

バレンタイン、他の人に差をつけたいあなた♪そして毎日頑張っている自分にご褒美♪恋人同士・ご夫婦でRAURAUに行ってみませんか？ 応援隊：山田由紀子・納智子

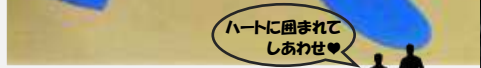
チョコレート工房 RAURAU Open 毎週 土・日11時～
http://arebl.o.jp/kaat-su-awaji/si/na/ ※購入方法：店頭にて予約
洲本市本町6丁目3-31映画館オリオン近く



恋人の聖地 ハートライトゲート

淡路SAでバレンタインデート

I.ハートライトゲートの天井から降りそそぐ太陽光のハートシャワーを浴びる。



II.カップルセットを二人で食べる



たらいうどん蛸飯カブ 税別 2000

バレンタインが近づいてきました。世界一の吊橋を見ながら愛を告白しませんか。

恋人の聖地ハートライトゲートは淡路SA上り線にあり、昼間は太陽の光を浴びてハート型の光のシャワーを映し出し、夜はライトアップされた明石海峡大橋と遊歩道のイルミネーションが素敵です。レストランでは、たらいうどん蛸飯カップルセットが2千円とお得です。サービスエリアは上下線で行き来できます。下り線の暖房付の大観覧車で約12分



III.イルミネーションで飾られたゲートの道で愛を語り合う。

の空中散歩。最上部は海拔135mで、神戸の街が箱庭の様に見えます。

毎月第1日曜日は「神戸プロポーズの日」で19時59分から1分間、観覧車と橋のイルミネーションが消え、プロポーズにふさわしいタイミングを作ってくれます。

応援隊：平松文子・竹代 結



IV.ライトアップされた橋を眺めながらついに告白



淡路SA バレンタインイベントのお知らせ 詳しくは 7 ページをチェック

★淡路文化会館からのお知らせ★

「いざなぎ学園」受講生募集!

新しいお友達と趣味をたのしみたいわ!
淡路島の歴史を学びたいな!

東日本大震災避難者の方は優先入学とし受講料を免除します

募集講座：①4年制大学講座(60名)
②2年制大学院講座(30名)
講座内容：郷土文化、歴史、時事、健康、趣味、地域活動、スポーツ



対象：概ね50才以上の方
受講料：12,500円(その他自治会費等)
募集期間：～3月18日(月)
応募方法：公共施設等の募集案内または淡路文化会館のホームページをご覧ください
問い合わせ先：淡路文化会館(淡路市多賀600)
TEL 0799-85-1391

～吉事記編纂1300年事業～ 淡路人形浄瑠璃魅力発信

西宮公演

【日時】
2月17日(日)
13:00開演

【場所】
兵庫県立芸術文化センター
阪急中ホール

【入場料】
S席 3,000円
A席 2,000円
B席 1,000円
※全席指定

【問合せ】
0798-68-0255
(芸術文化センターチケットオフィス)



会場は阪急西宮北口下車すぐです!

★淡路消費生活センターからのお知らせ★

クリーニングのトラブルに注意!

クリーニングは性別・年齢を問わず生活に密着したサービスである一方、トラブルも多く報告されています。また、クリーニングは「サービスが消費者の目の前で行われない」ため、トラブルが起きても原因の特定が難しく、解決が困難である場合も多くなっています。

<主な事例>

●紛失●

約3年前に購入した礼服を着用後クリーニングに出したところ、ズボンのみがなくなった。

●シミ●

購入してからまだ1年経っていないブラウスをクリーニングに出した。しばらくして着用しようとしたところ襟にシミがあった。クリーニングに出す前にはシミはなかった。

●色や風合いの変化●

ジャケットをクリーニングに出したところ、色落ちしていて、風合いもまったく違ってしまった。



<消費者へのアドバイス>

- ◆クリーニングの預り証は記入漏れがないかを確認し、大切に保管しましょう。
- ◆品物はなるべく早く引き取りに行き、受け取った際、すぐチェックしましょう。
- ◆衣服に、ドライクリーニングの溶剤が残留していたことが原因で起こる、やけどのような皮膚障害が報告されています。持ち帰った後は袋から出して、風通しのよい日陰に干し、臭いが消えてから着用しましょう。
- ◆トラブルに遭ったら最寄りの消費生活センターに相談しましょう。

兵庫県淡路消費生活センター 商品や契約についてお気軽にご相談ください。

◇消費生活相談・多重債務相談 電話0799-23-0993

9:00～12:00 13:00～16:30 (土日祝日・年末年始は除く) (電話受付)



イベント・インフォメーション

所	イベント	日時・会場	料金・問合せ先
淡路島 国営明石海峡公園 〒656-2307 淡路市南鶴崎8-10 TEL 0799-72-2000 FAX 0799-72-2100	季節のクラフト遊び	~2/24 (日) の期間中の土・日・祝日	材料代 100円~ ※別途入園料・駐車料金必要
兵庫県立 淡路夢舞台温室 「奇跡の星の植物館」 〒656-2306 淡路市夢舞台4 TEL 0799-74-1200 FAX 0799-74-1201 10:00~18:00 (最終入館17:30) ★~3/10(日)までは特別展 淡路夢舞台ラン展2013開催中 につき、特別料金となります	特別展 淡路夢舞台ラン展2013 —華麗なる蘭の饗宴—	~3/10 (日)	入館料 大人1200円、 65歳以上600円、 高校生600円、 中学生以下無料
	「ランの育て方教室」 & 「ガイドツアー」	2/2 (土) ~2/3 (日) 13:00~	参加費無料 ※別途入館料必要
	ランで作る壁面緑化教室	2/19 (火)	参加費3000円~5000円 ※別途入館料必要
洲本市文化体育館 〒656-0021 洲本市塩屋1-1-17 TEL 0799-25-3321 FAX 0799-25-3325	淡路フィルハーモニー 管弦楽団 第19回定期演奏会	2/3 (日) 開場13:30 開演14:00 文化ホール 「しばえもん座」	無料 【問】0799-62-0321 (淡路フィル応援団 小川)
	はじまりの島・はじまりの時 —よみがえる、 国のはじめの物語— 国生み神話音楽祭	2/15 (金) 開場18:30 開演19:00 文化ホール 「しばえもん座」	前売り券2000円(当日 500円増) ※全席自由席 【問】0799-25-3321 (洲本市文化体育館)
	平成24年度 第8回淡路島くにうみ講座 第4回永田青嵐顕彰 全国俳句大会表彰式	3/3 (日) 開場13:30 開演14:00 文化ホール 「しばえもん座」	無料 ※要申込 【問】0799-24-2001 (淡路島くにうみ協会)
バレンタインウィークの特別イベント 淡路SA上り線「恋人の聖地」にてカップルの記念写真を フォトフレームに入れて進呈		2/7(木)~2/14(木) 9:00~16:00 淡路サービスエリア	無料 ご希望の方はインフォメー ションカウンターまでお申し 出ください

ギャラリー・インフォメーション

所	イベント	日時・会場	料金等
淡路文化会館 〒656-1521 淡路市多賀600 TEL 0799-85-1391 FAX 0799-85-0400	十の会・淡路市内中学校 美術部との交流展	2/4 (月)～2/14 (木) 9:00～17:00 ※展示室、県民ギャラリー	鑑賞無料
	淡路洋画セミナー 「修了作品展」	2/17 (日)～3/12 (火) 9:00～17:00 ※展示室、県民ギャラリー	鑑賞無料
	平成24年度 「いざなぎ学園」作品展	2/21 (木)～3/6 (水) 9:00～17:00 最終日15:00まで ※資料室	鑑賞無料
洲本市 市民交流センター 〒656-0054 洲本市宇原1788-1 TEL 0799-24-4450 FAX 0799-24-4452	洲本市 公立保育所(園) 幼児画展	2/6 (水)～2/27 (水) 9:00～21:00 月曜休館 ※7-ルギャラリー	鑑賞無料 【問】0799-24-4450 (市民交流センター)
南あわじ市 滝川記念美術館 玉青館 〒656-0314 南あわじ市松帆西路1137-1 TEL 0799-36-2314 FAX 0799-36-5408	平成24年度館蔵品展Ⅲ	～3月下旬 9:00～17:00 入館は16:30まで 月曜休館 2/19～23は臨時休館	大人300円 高大生200円 小中生100円 ※小中生は「ココロン カード」「のびのびパ スポート」利用可 【問】0799-36-2314 (玉青館)

兵庫県が、1対1のお見合いの機会を提供します。
 ★会員同士の合意が得られた場合、出会いサポートセンターでお見合います。
 ★3人のサポーターが、あなたの出会いをお手伝いします。

素敵な出会いを見つけよう

はばタン会員募集中

〒656-0021 洲本市塩屋2-4-5洲本総合庁舎 1階
 ●TEL (0799) 24-2717 ●FAX (0799) 24-2810

●受付日時 火曜日～土曜日 9:00～17:15

※センター休館日：日曜日・月曜、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)



編集だより



2月と言えば節分・バレンタイン・・・と言うことで今月号も「ポケットあわじ」ならではの視点で楽しく編集しましたが、お楽しみ頂けましたか。

さて、淡路島には頑張る「男」たちがこんなにも居るんですね。私も負けられぬとばかりに新たに何かを始めようと触発されましたが、気づけば言い訳の山ばかり・・・。記事を読めば、タイトル通りキラッと光るものがあり勇気をもることが出来ます。これに習い今年も小さくともキラッと光る1歩を踏み出すことを目指したいと思う今日この頃です。



文化専門員 山本 哲

「ポケットあわじ」は、毎月3,000部発行し、応援隊の手により、島内各市の庁舎・公民館・商業施設など約240カ所に無料配布しています。

淡路文化会館のホームページ【<http://www.eonet.ne.jp/~awaji-cc/>】でご覧になると、カラー版でお楽しみいただけます。

読者の皆さまからのお便り、まちの情報をお待ちしています。下記までお気軽にどうぞ！

(発行) 淡路生活創造応援隊
 淡路文化会館
 〒656-1521 淡路市多賀600
 TEL 0799-85-1391
 E-mail a-pocket@hyogo-ikigai.jp

